
推理日記

凜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

推理日記

【Nコード】

N8106A

【作者名】

凜

【あらすじ】

主人公、おおおかゆたか大岡裕は推理する事が大好きな高校一年生。いつも隣の家に住む南由妓みなみゆきと一緒に事件に遭遇してしまうのだが・・・

プロローグ

俺はなんにもねえ

特別運動神経がいいってわけでもない

あたり前だが頭も良いとも言えない

音楽は好きだが才能があるわけじゃない

しかし俺にはたった一つ好きな事があった

別に得意ってワケじゃねーけどまわりの奴らよりはいい

それは何かって？

推理する事だよ

簡単そうに見えて難しい

でも解けた時の快感は忘れられねえ

おっと　！別に推理だけに興味がある訳じゃねーぜ

もちろん女にも興味がある

ではあなたにも覚えてもらいましょうか・・・推理する事のおもしろさを

一度入ったらぬけられない迷路にね

FILE 1：怪盗からの挑戦状

「裕あゝ由妓ちゃんが迎えにきたわよおゝさっさと降りてらっしゃい！！！」

と、下から母さんの声が聞こえてきた。何だよ！昨日は寝る間を惜しんで暗号解読してたっつーのによォー・・・

俺はしかたなく鞆を手の下にいき、そのまま玄関で待っている由妓のところに行った。

由妓は俺をみてあきれ顔で

「裕ったら・・・今朝会があるっていうのに・・・。早く行かないと遅れちゃうじゃない」

「わあってるよ！！じゃあ行こうぜ。」

俺はそう言って家を出た。実は昨日、俺の家に暗号がはいった手紙が郵便受けに入っていた。しかも暗号とともに入っていた手紙・・・。俺はその手紙が気に入らん。何故って？手紙に書いてあったのは、

『大岡裕様へ

突然のお手紙申し訳ありません。私は貴方のご活躍をテレビや新聞で拝見させてもらっています。

そこで私は貴方に挑戦しようと思っています。挑戦内容は同封の暗号を解いてその場所で私に会ってほしいのです。

もちろん、これだけの理由で貴方が動くなんて思っていないです。ですのて本気というのをしめすために、貴方の姫を預からせていただきます。

では後ほど……

怪盗リックより』

なあにが怪盗リックだあ。今時こんなことするなんて頭、いかれてんじゃないの……。しかも姫ってもしかして由妓の事か!?

ばかばかしいったらありやしね……。实际由妓はずっと俺と一緒にいるしさらわれるなんてもっての他ありえねー

「裕! ! 何ぼーっとしてるの! ? 早くいこっっ」

「あっああ・・・・・・・・。」

俺はそう言って由妓と一緒に歩くスピードをあげた。まあいい。暗号の事はまた後で考えよ・・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8106a/>

推理日記

2010年10月29日08時09分発行